



🌧️ 小雨が降ったり止んだり 🌂

3 学期が始まって 10 日余りが経ちました。先々週に比べて先週は、気温が下がったり小雨が降り続いたりしました。送迎される保護者の中には、急な雨降りに遭遇して濡れてしまわれた方もありました。(本園の方に貸出用の雨傘を準備しています。本数に限りがありますが、必要な時には申し出てください。)

20 日(金)は、朝のうちは小雨が降っていましたが、正午前位から時折、太陽の光が差し込む時間帯がありました。その瞬間をとらえた子ども達は、三々五々、各教室から園庭に飛び出して、好きな遊びを始めました。かけっこ、ボール遊び、三輪車、砂遊び、大型遊具での遊び、タイヤを使った遊び等…長雨で外遊びができなかった“うっぷん”をはらすかのように…園庭から元気な声が響き渡っていました。



今週は、厳しい寒さの日もあるようです。また、新型コロナウイルスやインフルエンザ A 型、嘔吐下痢症などの感染症にも注意しながら元気に過ごしてほしいものです。

🎹 賑やかな楽器の音が… 🎵 🔔

8 時 40 分に開門をしてから、しばらく経った頃、年長の部屋から大太鼓や鍵盤ハーモニカ、木琴などの楽器の音色が聞こえてきました。登園した子ども達から楽器に触れているようです。年長では、ミニコンサートを 2 月に開催予定にしています。それに向けて、「楽器に触れ、使い方や弾き方、音の性質などを知る」から「音階を知り、曲を弾くことに挑戦する」ことへと段階的に進めていくようです。



🌸 春の出番を待つ 🌷

春の出番を待っている花があります。それは、年中が植えたチューリップです。年中では、ジャガイモの土をふるいにかけて選別し、それに肥料を混ぜて、チューリップの土を作っていました。そして、牛乳パックの植木鉢に植え込んでいました。



子ども達は、パック鉢にさしてある竹の棒を引っっこ抜いて、「濡れていて、汚れているから、水をやらなくて良い」と、言っていました。園芸書には、よく「土の表面が乾いていたら…」みたいに記述されていますが、竹の棒の方法だと子どもに分かりやすいなと感心したところです。どんな色の花が咲くのか、今から楽しみです。



📖 絵本の世界が… 📖

おや、おや、年少の各クラスでは、何やら楽しいことが始まっているようです。

年少では、2 月 4 日(土)に、劇遊び会を計画しています。「劇遊び」とは、絵本の中に出てくる登場人物(動物や植物等も含む)に成りきって、言葉や動き、リズムカルな言葉のやりとりを子ども皆で楽しむことです。絵本の世界がまさに、遊戯室に展開されます。日常の延長線上として、教師と子ども達との楽しいごっこ遊びが見れそうで、今から、とても楽しみです。

